

24-01-17

輸送と点検・巡視を組み合わせたドローン活用の実証実験を実施します

名古屋鉄道は、愛知県から受託した「あいちモビリティイノベーションプロジェクト『空と道がつながる愛知モデル 2030』実証実験業務」の一環で、「輸送と点検・巡視を組み合わせたドローン活用」をテーマとした実証実験を実施します。

詳細は下記のとおりです。

記

1.実施体制

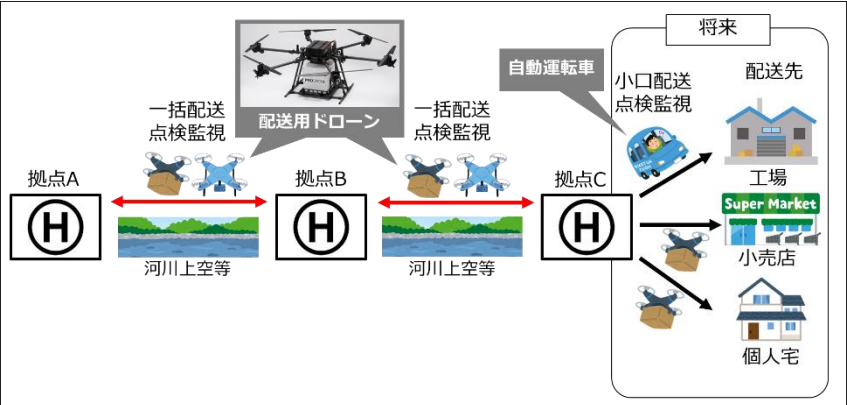
- 委託元：愛知県（あいちモビリティイノベーションプロジェクト『空と道がつながる愛知モデル 2030』実証実験業務）
- 実施事業者：名古屋鉄道株式会社
- 協力事業者等：株式会社プロドローン（機体提供および運航等）
株式会社トラジェクトリー（空間情報管理及および航路評価）
ひまわり農業協同組合（運搬物資の提供および実証実験協力）
国土交通省豊橋河川事務所（実証実験協力）
東三河ドローン・リバー構想推進協議会（実証実験協力）

2.実施日時

1月31日（水）10：30～

※荒天の場合は予備日（2月1日（木）10：30～）に順延します。

3.実施内容

実証テーマ	河川上空の航路でのドローンの多目的利用の検証
実験内容	<p>河川上空におけるドローンを活用した物流モデルの実現を目指し、愛知県の豊川上空において、小売店から配送拠点に見立てたポイントへのドローンによる買い物支援輸送を実施します。また、ドローン飛行中に取得する上空からの映像について、複数のカメラを使用し、他の用途（河川周辺の点検・巡視等）への活用可能性について検証を行います。</p> <p>この実証実験では、安全かつ高速運用を可能とするドローン専用航路の作成と検証を行うとともに、輸送と点検・巡視を組み合わせたドローンの運用効率化について検証します。</p> 

<p>飛行経路</p>	<p>【実施エリア】愛知県豊川市東上町^{とうじょうちよう}～新城市野田^{のだ}</p>  <p>※赤線が飛行予定経路</p> <p>※検証当日は配送拠点に見立てたグラウンド 2 箇所へ米(計約 10kg)をドローンで配送します。</p>
<p>【使用予定のドローン】</p> <p>製品名:PD6B-Type3(プロドローン製)</p> <p>機体サイズ:2,169mm×2,387mm</p> <p>重量:約 20kg(バッテリー搭載時)</p> <p>最大積載量:約 30kg</p> <p>最大飛行時間:最大約 28 分</p> <p>最大風圧抵抗:12m/s</p>	

4. 問い合わせ先

- 本実証実験に関する問い合わせ
名古屋鉄道株式会社 広報部広報担当
TEL:052-588-0813
- 事業全般に関する問い合わせ
愛知県経済産業局革新事業創造部
イノベーション企画課 推進第二グループ
TEL:052-954-7424

本件は、名鉄グループ中期経営計画「Turn-Over2023 ～反転攻勢に向けて～」(2021～2023 年度)の重点テーマに掲げる「交通事業の構造改革」および「今後成長が見込まれる分野の収益力強化による収益構成の見直し」の「先端技術を活用した取組みの推進」の一環として取り組むものです。

以上